

第 2 3 回議会運営委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 6 年 1 月 2 4 日 (水曜)		午後 1 時 3 0 分 開会	
	休 憩 13:35-36			
				午後 2 時 0 5 分 閉会
会議場所	3階委員会室			
出席委員 氏 名	委員長	渡辺洋一郎	委 員	中村 和宏
	副委員長	立川 美穂	委 員	中田智恵子
	委 員	正村紀美子	委 員	鈴木 健充
	委 員	木村 淳彦		議 長 梶澤 幸治
欠席委員 氏 名				
説明等に 出席した 者の氏名				
事務局職員	事務局長	安田 敦史	総務係長	竹川 恭史
			総務係主査	上田瑞紀

1 開 会

- ・委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

2 議 件

(1) 調査事項

- ア 令和 5 年芽室町議会定例会 1 月臨時会議の運営について 資料 1
- イ 議会だより 2 月号の編集について 当日資料 2
- ウ 芽室高校との意見交換会の総括について 当日資料 3
- エ 令和 5 年度議員自己評価の基本的な考え方について 資料 4
- オ 令和 6 年度議会モニターの募集について 当日資料 5
- カ 1 2 月定例会議の振り返りについて 資料 6

3 その他

(1) 次回委員会の開催日程 (予定) について

令和 年 月 日 (曜) 時 分

(2) その他

2 議 件

(1) 調査事項

- ア 令和 5 年芽室町議会定例会 1 月臨時会議の運営について 資料 1
 - ・総務課長：資料 1 - 1 説明。
 - ・委員長：質疑はないか？
 - ・(質疑なし)

- ・立川副委員長：資料1－2説明。
- ・委員長：質疑はないか？
(質疑なし)
- ・委員長：次に、資料1の「2 提案予定事項の審査方法について」以降の説明を求めらる。
- ・立川副委員長：資料1の「2」～「4」の説明。
- ・委員長：質疑・意見はないか？
- ・(質疑なし)
- ・委員長：説明のとおり決定することに異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：以上のとおり決定する。

イ 議会だより2月号の編集について 当日資料2

- ・中村委員：資料説明（発行日は2月9日、校了日は2月2日、8ページ編集等）。
- ・委員長：質疑・意見はないか？
- ・(質疑・意見なし)
- ・委員長：説明の内容に異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：説明のとおり編集を進めることを決定する。

ウ 芽室高校との意見交換会の総括について 当日資料3

- ・立川副委員長：資料説明。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・(質疑・意見なし)
- ・委員長：説明の内容に異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：説明内容を議運の総括案とし、次回の全員協議会（1月31日）で共通認識を図る。

エ 令和5年度議員自己評価の基本的な考え方について 資料4

- ・立川副委員長：自己評価については、今年度の議会活性化計画主要事業として取り組むべき事項となっているので、今年度の取組予定について協議いただきたい。「資料4－1」は前年度からの申し送り事項であり、検討課題を朱書としてある。また、「資料4－2」は今年度当初に整理した「活性化計画」であり、これもポイントを朱書とした。これを踏まえると、今年度はまずは1期生の皆さんにも実態を理解・把握していただく目的で、前年同様の実施としたい。なお、提出期限は2月末とし、次回の全協（1月31日）で情報共有した後に発信しようと考えている。御協議いただきたい。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・正村委員：資料4－1に記載の「令和5年度のポイント」については、具体的な協

議・検討は未着手であるが、これは次年度に取り組むという考えか？

- ・委員長：お見込みのとおり。
- ・正村委員：申し送り事項の「自己評価」の実施ポイントには、条例改正も視野にあるが、それも踏まえてのことか？
- ・委員長：お見込みのとおり。
- ・委員長：他にないか？
- ・（質疑・意見なし）
- ・委員長：説明の内容に異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：説明内容を議運の案とし、次回の全員協議会（1月31日）で共通認識を図る。

オ 令和6年度議会モニターの募集について 当日資料5

- ・立川副委員長：新年度の議会モニターについて、議会だより2月号に募集記事を掲載したい。応募期限を2月末日として募集したい。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：説明の内容に異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：説明内容を議運案とし、次回の全員協議会（1月31日）で共通認識を図る。

カ 12月定例会議の振り返りについて 資料6

- ・委員長：資料の説明を厚生文教常任委員長から求める。
- ・中村委員：厚生文教常任委員会としての「12月定例会議の振り返り」を説明する。最初に「2：他の常任委員会に追跡調査を依頼したい事務事業（一般質問から）」について、総務経済常任委員会に「地域公共交通政策の事業化に係る事務調査」を依頼したい。また、「3：議会運営全般に関する検討」については「質問力の向上に関する研修」について、継続受講の検討を議会運営委員会に申し送りたい。
- ・正村委員：総務経済常任委員会からの12月定例会議振り返りはなかったことを報告する。また、厚生文教常任委員会からの振り返りとして出された「地域公共政策関連事業」については、2月の委員会所管事務調査として取り組みたい。
- ・委員長：「質問力の向上に関する研修」については、議会運営委員会での今後の協議事項としたい。委員から意見・質疑はないか？
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：ただいま確認した内容で取扱うことで異議ないか？
- ・（異議なし）

- ・委員長：決定する。
- ・委員長：お諮りする。当日追加として「白樺高校（1学年）との連携協定事業案について」を調査事項に追加したい。異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：決定する。

カ 令和5年度白樺高校（1学年）との包括連携協定事業実施要領案について

当日資料7

- ・立川副委員長：例年実施している白樺高校との連携事業として、1学年の議会体験の提案となる。先方との日程調整が先週金曜日（1月18日）であったため、本日、当日追加調査事項として協議いただきたい。資料の「1：目的」から「3：場所」は記載のとおりで、「4：日程」については、例年、事前学習と議会体験をセットで行っていたが、今年度は、議会の日程上、事前学習は議会がかかわらずに学校のみで行い、議会体験は議員が輪番で対応することとなる。2月6日（火）から9日（金）の日程で、特別委員会の視察や東京出張（議長・議運委員長）の日程を加味しながら、各議員の予定を確認し、具体的な日程の割り振りは、別途調整し決定したい。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・正村委員：日程ごとに議員参加予定人数のめどは？
- ・委員長：多くて7～8人。生徒の数によっても調整していきたい。
- ・中村委員：委員割り振りは、常任委員会（委員長）がする予定か？
- ・委員長：議運正副に一任いただきたい。他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：説明のとおり議運案として決定し、次回、全協（1月31日）で共通認識を図る。

3 その他

(1) 次回の委員会開催日程について

- ・2月1日（木）9時30分

(2) その他

- ・委員長：「その他」で各委員からないか？
- ・（なし）
- ・委員長：議長からないか？
- ・（なし）
- ・事務局からないか？
- ・（なし）
- ・委員長：以上で終了する。

以上をもって議会運営委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	1名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和6年1月24日

議会運営委員会委員長 渡辺 洋一郎